



市議会だより

発行
各務原市議会

岐阜県各務原市那加桜町1-69
電話058-383-2001

編集
市議会だより編集委員会

かかみがはら



うめま第一幼稚園 年長児鼓笛隊の演奏（新鵜沼駅前広場・鵜沼空中歩道竣工式）

写真提供：宮西久雄さん（新鵜沼台）

3 月 定 例 会

正・副議長など決まる	2	市政を問う 一般質問	
新年度予算	3	平成21年度予算	8
委員会審査		緊急雇用経済対策	9
総務・民生消防常任委員会	5	学童保育	10
経済教育・建設水道常任委員会	6	人づくり教育	11
審議結果	7	市民の声、議会素描	12



監査委員 尾関光政



副議長 川瀬勝秀



議長 神谷卓男

議長に神谷卓男氏

副議長に川瀬勝秀氏

監査委員に尾関光政氏



総務常任委員会

市議会議員選挙後の初議会が去る3月6日に招集され、正副議長の選挙を行った結果、神谷卓男議員が議長に、川瀬勝秀議員が副議長に当選しました。引き続き、議会運営委員と各常任委員の選任及び正副委員長の一選を行いました。

最終日には、監査委員に尾関光政議員を選任する議案が市長から提出され、全会一致で同意しました。



民生消防常任委員会

本市議会では4つの常任委員会を設置しており、議員は必ず一つの常任委員会に所属することになっています。

各常任委員会は、行政組織に基づき分担して、専門的に詳しく各種案件を審査します。

各常任委員会の委員は次のとおりです。

常任委員会



経済教育常任委員会

(○委員長、○副委員長)

総務常任委員会

○浅野健司、○川嶋一生、池戸一成、波多野こうめ、太田松次、中村幸二、古田澄信

民生消防常任委員会

○高島貴美子、○足立孝夫、関浩司、角弘二、神谷卓男、三丸文也

経済教育常任委員会

○吉岡健、○杉山元則、永治明子、三和由紀、川瀬勝秀、藤井国雄



建設水道常任委員会

建設水道常任委員会

○梅田利昭、○岡部秀夫、横山富士雄、水野岳男、尾関光政、今尾泰造、長縄博光

議会運営委員会

議会運営、議会の会期、議長の諮問に関することなどを審査します。

○藤井国雄、○横山富士雄、吉岡健、波多野こうめ、浅野健司、古田澄信、長縄博光

平成21年第1回各務原市議会定例会は、3月6日から3月27日までの22日間の会期で開催しました。

2月22日に行われた市議会議員一般選挙において新しく26人の議員が誕生し、議会活動がスタートしました。

21年度
一般会計予算403億7、000万円を可決
「夢ある都市」をめざす
(仮称)各務原大橋を本格着工

今期定例会に市長から提出された議案は、平成21年度の一般会計・特別会計・水道事業会計予算をはじめとする43案件で、委員会、本会議を経て、いずれも原案のとおり可決・同意・承認しました。

また、市議提案により、総合計画特別委員会の設置など3案件が提出され、原案のとおり可決しました。

第1回定例会に市長から提出された議案は、

○専決処分の承認 2件

○21年度予算 7件

○20年度予算の補正 7件

○人事の案件 5件

○条例の制定・改廃 15件

○工事請負契約の締結 1件

○工事委託契約の締結 1件

○工事委託協定の変更 1件

○市道路線の認定・廃止 4件

の合計43案件です。

主な議案内容は、次のとおりです。

21年度予算

予算編成方針

21年度当初予算は、「夢ある都市」を創造するため、次の4本柱の方針を念頭に、積極的な地域経済貢献型の予算編成をしています。

①6年連続の積極型予算の編成

②総合的な13カ月予算の編成

③基礎的収支（プライマリーバランス）の7年連続の黒字

④未来の豊かさを生む基盤整備

一般会計の歳入の状況

21年度は、未曾有の経済危機により、例年になく厳しい財政状況の中、地方財政計画などに留意し、歳入全般にわたる財源の適正な確保に努めました。

市税は、法人市民税や個人市民税の減収を考慮し、対前年度当初比で3・4%減の209億37万9千円を計上しています。

地方交付税は、20年度と同額の4億5千万円を計上しています。

国庫支出金は、基盤整備事業の増加により、対前年度当初比18%増の49億8,889万5千円を、

県支出金は、テクノプラザ2期基盤整備事業の終了により、対前年度当初比7・2%減の21億815万2千円をそれぞれ計上しています。

市債は、将来の公債費負担やプライマリーバランスなどを考慮し、地方交付税措置の可能性が有利かつ良質な地方債

会 計 名		21年度予算額	対前年度比
一 般 会 計		403億7,000万円	0.5%
特別会計	国民健康保険事業	136億6,216万円	4.8%
	老人保健	2,569万2千円	△98.1%
	介護保険事業	75億2,545万1千円	6.0%
	後期高齢者医療事業	18億8,832万1千円	8.4%
	下水道事業	48億8,088万2千円	14.1%
企業会計	水道事業	36億2,008万6千円	△6.2%
合 計		719億7,259万2千円	0.6%

を厳選して、対前年度当初比4%増の42億760万円を計上しています。

繰入金金は、市税の減収への対策として、前年度より3億円増の16億円を計上しています。

定額給付金事業
20年度補正予算

国の補正予算の追加を受けて、定額給付金給付事業、子育て応援特別手当事業を実施するため、歳入歳出予算などの補正を行うもので、歳入歳出予算ともに24億3,934万1千円を追加しています。

その他の議案

副市長の選任

副市長五藤勲氏の辞任に伴い、その後任に松岡秀人氏を選任しようとするものです。

監査委員の選任

監査委員野田敏雄氏の任期が4月1日に満了するため、再び同氏を選任しようとするものです。

自由通路設置条例

鵜沼空中歩道（新鵜沼駅前）

鵜沼駅前広場と新鵜沼駅前広場を結ぶ自由通路を設置するため条例を制定するものです。

名称は「鵜沼空中歩道」です。

工事請負契約の締結

（仮称）稲羽コミュニティ供用施設建設工事を一般競争入札により、2億5,021万5千円で協和建設㈱と工事請負契約を締結しようとするものです。

工事委託契約の締結

21年度木曾川各務原大橋下部工事の工事委託契約を3億8,496万2,550円で国土交通省中部地方整備局と締結しようとするものです。

21年度の主な事業**（仮称）各務原大橋建設事業**

那加地区と川島地区を結ぶ幹線道路整備のため、木曾川に新橋を架け、取付道路を整備する。

航空宇宙科学博物館宇宙映像コーナーなどのリニューアル事業

1階宇宙映像コーナーをリニューアルする。

また、飛行機関連の展示や市内航空産業のPRコーナーを設置する。

各務原スポーツ推進事業

体育アドバイザーを設け、遊びや軽スポーツを通じて児童の体力向上を図る。

また、バスケットボール、サッカー、ハンドボールを対象に特別講座を開き、生徒や指導者のレベルアップを図る。

河跡湖フェスティバル

河跡湖公園の完成に伴い、親子が集う時間を提供する公園イベントを開催する。

学校給食ごみリサイクル事業

給食の調理ごみ、残飯ごみを堆肥化・減量化するために、給食単独校に生ごみ処理機を導入する。

村国座修復こけら落とし事業

大修理が完了した村国座を広く市内外に知ってもらうために、音楽コンサートほか3事業を行う。

各務原音楽コンクール

県内在住、在学者を対象にしたコンクール（音楽・ピアノ・管楽器・弦楽器・打楽器）を開催する。

リサイクルセンター建設事業

旧北清掃センターを解体し、跡地に破砕施設・リサイクル施設を整備する。

今年度は、粗大ごみ破砕施設建設工事及びペトボトル減容機の更新などを行う。

各務原スポーツの森整備事業

各務原スポーツ広場東側に、テニスコート4面などを拡充整備する。

ごんぼ積み集落景観まちづくり計画策定事業

新たに重点風景地区として指定を予定している地区を、具体的な整備方針を定めることにより、積極的に住民主体のまちづくりを推進する。

中山道鵜沼宿まちづくり事業

中山道鵜沼宿のまちなみを再生するため、まちづくり交付金を活用し、協本陣などを整備する。



中山道鵜沼宿に移設した安積門

議会インターネット中継事業

市議会本会議をインターネットで映像配信するとともに、本庁舎1階のディスプレイでモニター放送を行う。

**総合計画
特別委員会を設置**

22年度からスタートする第2次新総合計画の策定を進めています。

市議会では、基本構想・基本計画並びに関連する諸課題について調査・研究し、基本構想を審議するため、委員7名による総合計画特別委員会を設置しました。

※基本構想とは、議会の議決を経て定めるものであり、将来の市の姿や、まちづくりの方向性を示し、これを達成するための政策、施策をまとめた長期的な構想です。

総合計画特別委員会委員

委員長 古田 澄信

副委員長 吉岡 健

委員 波多野こうめ

岡部秀夫

浅野健司

太田松次

藤井国雄

委員会審査



総務常任委員会

21年度一般会計予算(所管分)

▼質疑 国全体の地方交付税の額が1兆円増額されると聞くが、本市の交付税の予算に上乗せはあるのか。

▽答 19年度から不交付団体になっているため、交付税が増える予定はないと考えている。

▼質疑 合併特例債の累計額の予定は。

▽答 21年度末で発行限度額170億円のうち70%の120億円を発行する見込みである。

▼質疑 厳しい経済状況の中、今後の景気予測と法人市民税の見込みは。

今期定例会に、市長から提案された平成21年度一般会計予算をはじめとする27議案について、去る3月18日から3月24日までの間、常任委員会を開催し、審査を行いました。それぞれの常任委員会では、審査を付託された議案に対して多くの質疑がありました。主な質疑内容は次のとおりです。

▽答 当分不況が続くと考えている。当市は業種が多岐にわたっており、法人税割は半分くらいになると見込んでいます。

▼質疑 職員研修は延べ何人の職員を対象に行うのか。

▽答 職員のマンパワー向上のため、全職員を対象にする。

▼質疑 庁舎工口改修事業の具体的な内容は。

▽答 産業文化センターの駐車場の換気ファンへのタイマーの取付け、空調機のベルトを省エネ型に交換、女子トイレに擬音装置の設置などを行う。

▼質疑 不況であるが、市民相談の件数は増えているのか。

▽答 件数は増えておら

ず、主な相談は金銭・相続・男女関係である。生活保護に関する相談は社会福祉課に、雇用対策は産業部に案内している。

職員定数条例の一部改正

▼質疑 市職員の定数減となる一方、嘱託などの形態の雇用増となるが、どう考えるか。

▽答 自治体の事務も変わってきている。

雇用形態も様々であり、定数とは関係ない。

民生消防 常任委員会

21年度一般会計予算(所管分)

▼質疑 生活保護扶助費のうち、8つの扶助費の予算は。

▽答 生活扶助費が約2

億4千万円、住宅扶助費が約8,800万円、教育扶助費が約360万円、医療扶助費が約4億円、介護扶助費が約2千万円、出産扶助費が約40万円、生業扶助費が約140万円、葬祭扶助費が約90万円となっている。

▼質疑 扶助費の対象世帯数と今後の見込みは。

▽答 対象はおおむね400世帯の見込みである。保護率は全国平均で約13%、県で約3.2%に対し、本市は約2.8%である。

今年に入り生活保護の相談件数は通常の2倍となっており、今後も増加すると思われる。

▼質疑 休日診療所の数と患者数は。

▽答 市内1カ所で開設し、19年度の診療日数は68日、患者総数は2,115人で、1日平均31.1人である。

▼質疑 北清掃センターの管理費の内訳は。

▽答 コークス、薬剤などの購入に2億800万

円、光熱水費が8,800万円、維持点検などに7億2千万円、修繕費に1億円、事故に備えて購入する備品に1億円を見込んでいる。

▼質疑 リサイクルセンターの建設地は旧北清掃センター跡地だが、土壌汚染の調査はしたのか。

▽答 4カ所において調査を行ったが、そのうち1カ所が少し基準値を超えている状況であり、専門家の指導のもと適切な処置を予定している。

▼質疑 アルゼンチンアリの対策は。

▽答 鵜沼東町・鵜沼山崎町で生息が確認されている。地元自治会が共同防除する際の薬品代として100万円程度計上している。

▼質疑 町内にある消防ホースの購入費用は市が負担すべきではないか。

▽答 かつては補助をした時期もあったが、現在は助成しておらず、今後何らかの対応を検討していく。

経済教育 常任委員会

21年度一般会計予算(所管分)

▼質疑 地域米消費拡大
総合対策費の使い道は。

▽答 県、市、全農がお
のの三分の一ずつを負
担し、県内産の野菜、米、
大豆、麦などを学校給食
に提供するものである。

▼質疑 学校給食で使用
する米の量は。

▽答 165tであり、
学校給食で使用する米は
地域米消費拡大総合対策
の助成ですべてまかなっ
ている。

▼質疑 学校経営振興事
業費の使い道は。

▽答 環境問題や省エ
ネ・エコ活動・美化運動、
あいさつ運動など生徒会
や子どもたちの自主的な
活動に使っている。

▼質疑 児童・生徒の活
動にどのような効果があ
ったのか。

▽答 教師主導ではなく
児童・生徒会が主体とな
って活発に活動し、やる



各務野冒険塾を行う姫島（愛知県田原市）

気を動機付けできたこと
が最大の効果である。

▼質疑 各務野冒険塾で
の安全への配慮は。

▽答 安全面は、教員4
名が同行し、ボーイスカ
ウト経験者などのボラン
ティアも数名お願いする
ことにしている。

▼質疑 子どもたちの健
康面に関して、医療スタ
ッフは同行するのか。

▽答 近くの田原漁協の
会館2階に養護教員を配
置する方針である。

また、緊急時には、地
元自治会との協力により
近くの総合病院の利用を

考えている。

▼質疑 就学を希望する
ポルトガル語圏の児童生
徒を対象とするフットウ
口教室の状況はどうか。

▽答 児童生徒に日本語
や日本の生活習慣と文化
を教え、学校にスムーズ
に就学できるように、緑
陽中の一室でプレスケー
ルの形を取っている。

建設水道 常任委員会

21年度一般会計予算(所管分)

▼質疑 ライン大橋管理
組合では、橋のどの部分
を犬山市と本市で管理し



ライン大橋

ているのか。

▽答 協定により高欄や
橋げた、照明などを両市
で管理することになって
いる。

今回は、5年に1回の
橋げたの塗装の塗り替え
を行うものである。

▼質疑 各務原大橋改良
事業費の総額が発表され
るたびに変わっているが、
その理由は何か。

▽答 20年度までに支出
した調査費や設計費など
を精査した結果、2億円
の増額につながった。

▼質疑 住宅の耐震診断
にはいくらかかるのか。

▽答 耐震診断には1件
当たり4万5千円かかる
が、21年度からは国・県・
市ですべて負担すること
になり、実質無料化とす
る。

▼質疑 鵜沼と新加納の
土地区画整理事業の施行
者は。

▽答 土地区画整理組合
を設立し、事業を施行す
る。

▼質疑 新加納土地区画
整理事業で、周辺公共施

設の整備改善とは具体的
にどういうことをするの
か。

▽答 土地区画整理事業
施行区域から周辺に出る
道路を拡幅し、整備・改
良するものである。

▼質疑 川島のごんぼ積
み地域は、道路が狭く消
防車なども入りづらいと
いう問題があるが、景観
まちづくり計画では、ど
のような対応をとるの
か。

▽答 ごんぼ積みを残し
て、建築基準法にあった
付け替え道路などを整備
したい。



ごんぼ積み集落（川島渡町）

審議結果（3月定例会）

○ 議会委員会条例の一部を改正する条例	原案可決・全会一致
○ 専決処分の承認（20年度一般会計補正予算（第5号））	原案承認・全会一致
○ 20年度一般会計補正予算（第6号）	原案可決・全会一致
○ 20年度一般会計補正予算（第7号）	原案可決・全会一致
○ 20年度国民健康保険事業特別会計補正予算（第3号）	原案可決・全会一致
○ 20年度介護保険事業特別会計補正予算（第4号）	原案可決・全会一致
○ 20年度後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第2号）	原案可決・全会一致
○ 20年度下水道事業特別会計補正予算（第3号）	原案可決・全会一致
○ 20年度水道事業会計補正予算（第2号）	原案可決・全会一致
○ 工事請負契約の締結（（仮称）稲羽コミュニティ供用施設建設工事（建築））	原案同意・全会一致
○ 工事委託協定の変更（名鉄各務原線新各務原市役所前1号踏切道設置工事）	原案同意・全会一致
○ 専決処分の承認（訴えの提起）	原案承認・賛成多数
○ 21年度一般会計予算	原案可決・賛成多数
○ 21年度国民健康保険事業特別会計予算	原案可決・賛成多数
○ 21年度老人保健特別会計予算	原案可決・全会一致
○ 21年度介護保険事業特別会計予算	原案可決・賛成多数
○ 21年度後期高齢者医療事業特別会計予算	原案可決・賛成多数
○ 21年度下水道事業特別会計予算	原案可決・全会一致
○ 21年度水道事業会計予算	原案可決・全会一致
○ 副市長の選任（松岡秀人氏）	原案同意・賛成多数
○ 監査委員の選任（野田敏雄氏）	原案同意・全会一致
○ 公平委員会委員の選任（森川幸江氏）	原案同意・全会一致
○ 人権擁護委員候補者の推薦（川瀬幸彦氏）	原案同意・全会一致
○ 部設置条例の一部を改正する条例	原案可決・全会一致
○ 岐阜大学跡地利用基金条例を廃止する条例	原案可決・全会一致
○ 職員定数条例の一部を改正する条例	原案可決・賛成多数
○ 非常勤の特別職職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	原案可決・全会一致
○ 常勤の特別職職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例	原案可決・全会一致
○ 職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	原案可決・賛成多数
○ 介護従事者処遇改善臨時特例基金条例	原案可決・全会一致
○ 介護保険条例の一部を改正する条例	原案可決・賛成多数
○ 高齢者生きがいセンター川島園条例の一部を改正する条例	原案可決・賛成多数
○ 保育所の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	原案可決・賛成多数
○ 国民健康保険条例の一部を改正する条例	原案可決・賛成多数
○ 消防団条例の一部を改正する条例	原案可決・全会一致
○ 文化会館条例の一部を改正する条例	原案可決・賛成多数
○ 図書館条例の一部を改正する条例	原案可決・賛成多数
○ 自由通路設置条例	原案可決・賛成多数
○ 市道路線の認定（市道鵜 1311 号線ほか 2 路線）	原案可決・全会一致
○ 市道路線の廃止及び認定（市道鵜 199 号線ほか 17 路線）	原案可決・全会一致
○ 市道路線の廃止及び認定（市道鵜 317 号線ほか 1 路線）	原案可決・全会一致
○ 市道路線の廃止及び認定（市道各 107 号線ほか 1 路線）	原案可決・全会一致
○ 監査委員の選任（尾関光政氏）	原案同意・全会一致
○ 工事委託契約の締結（21年度木曽川各務原大橋下部工事の工事委託契約）	原案同意・全会一致
○ 議会委員会条例の一部を改正する条例	原案可決・全会一致
○ 総合計画特別委員会の設置	原案可決・全会一致

市政を問う 一般質問

3月16日、17日の2日間、代表質問と一般質問を行いました。質問をした議員は次のとおりです

〔代表質問〕浅野健司（政和クラブ）、関浩司（民主クラブ）、太田松次（市議会公明党）、今尾泰造（日本共産党市議団）

〔一般質問〕永治明子、三丸文也、波多野こうめ、高島貴美子、尾関光政、横山富士雄、水野岳男、吉岡健、三和由紀
議員の質問および市長以下関係部長の答弁は次のとおりです。

地域経済の活性化へ

21年度
一般会計予算

基盤整備事業に80億円

▼問 21年度予算の特

徴・重点施策は何か。

▽答 夢ある都市を実現するため、「安全・安心の都市」「人づくり都市」「人にやさしい都市」「文化創造都市」「産業活力都市」「未来への基盤づくり」の6つの都市戦略に基づいて構成している。

特に、未来への基盤づくりで、（仮称）各務原大橋の本格着工を行うために、約21億7千万円の予算を計上するなど、6年連続の積極型予算を編成し、52件の新規事業を盛り込んでいる。
さらに福祉・教育・文



（仮称）各務原大橋完成予想図

化施策など、バランスよく充実を図る一方で、基礎的収支（プライマリーバランス）の7年連続黒字化を実現し、健全財政を堅持している。

▼問 100年に1度と言われる金融・経済危機に対して、本市はどんな景気対策を考えているのか。

▽答 地域が置かれている状況と特性を十分に把握して対策をとることが大切であると考えている。

本市は、この不況下においても、未来への豊かさを創造する基盤整備事業を対前年度比0.2%増の80億2千万円、20年度予算への前倒し分も含めると、8.2%増の86億6千万円と大幅増の積極型予算を編成しており、これにより地域経済の活性化につなげたい。

▼問 世界同時不況下において、本市の経済並びに市財政への影響は。

▽答 新年度予算の税収

は、対前年度比で、法人市民税32.2%減、個人市民税2.3%減と見込んでおり、金融危機における大きな影響がある。

しかし、本市は過去からの強力な行財政構造改革により、この経済災害に耐えうる財政体力を築き上げていると考えている。

各種の景気対策、企業支援を行うことで、県下第1位の製造品出荷額の実績を持つ本市の産業は、この不況を乗り越え、さらに成長するものと認識している。

第2次 新総合計画

▼問 新年度予算は、第2次新総合計画へつなぐ本格的予算としているが、その内容はどのようなものか。

▽答 21年度は現行の新総合計画の最終年度であるが、すでに計画の96・

81%の達成率である。さらに、計画に掲載されていない25事業も積極的に展開してきた。

21年度予算は、新総合計画の総仕上げであるとともに、次年度から始まる第2次新総合計画の礎にもなるものであり、6つの都市戦略を掲げた「夢ある都市」を実現する内容である。

市職員計画

▼問 市の非正規職員数は、雇用形態別に何人か。

▽答 21年3月現在で、嘱託職員が217人、月額臨時職員が53人、日給・時給臨時職員が186人である。

▼問 将来の職員計画は。

▽答 新各務原市行財政構造改革大綱（集中改革プラン）に基づき、22年4月までに1,009人とする計画である。

緊急雇用 経済対策

▼問 緊急雇用経済対策において生み出された雇用人数は。

▼答 3月10日現在で519人、うち新規雇用人数は261人である。

今後実施されるイベント業務により、さらに増加すると見込んでいる。

▼問 緊急雇用対策の談窓口設置後の状況は。

▼答 1月7日に窓口を設置してから、9名の相談があった。

その内容は、生活資金に関する相談7件、住宅に関する相談4件、就職に関する相談3件、事業融資に関する相談1件となっており、相談者の事情をよく聞いて、適切に対応している。

▼問 離職者の居住安定確保に向けた県営住宅の状況は。

▼答 現在、尾崎団地は、募集した50戸が全て入居済みとなっており、加野団地は募集した50戸のうち40戸が入居済みと聞いている。

▼問 中小企業対策として、小口融資制度の保証料が全額補助となったが、利用状況は。

▼答 1月以降現在までの市小口融資の審査件数は、6件となっている。

▼問 今後の緊急雇用創出対策は。

▼答 新年度予算においても地域職業相談室事業、外国籍児童・生徒学習支援事業、小口融資事業など、総額約6億4千万円の雇用対策を盛り込んでいる。これらの中には、9月までの小口融資利用者の保証料を全額補助する、緊急拡大分を含んでいる。

さらに、国の「緊急雇用創出事業臨時交付金」を活用した雇用対策を検討している。

▼問 解雇を原因とする生活困窮者の相談状況は

どうか。

▼答 社会福祉課での相談件数は通常の約2倍に急増しており、緊急雇用経済対策の紹介や生活保護制度について十分な説明をしている。

都市計画 見直し

▼問 都市計画の線引き定期見直し事業で、市街化区域編入予定地区は、どの地域か。

▼答 開発済み、もしくは開発予定、または宅地化が進んでいる地区の市街化区域への編入を検討している。

線引きの見直しを予定している地区は、鵜沼三ツ池町、鵜沼朝日町、那加萱場町近隣、那加柄山町、那加山崎町、テクノプラザ、鵜沼南町の7地区である。

▼問 24年度には(仮称)那加小網線の開通と各務

原扶桑線の整備が進むが、その周辺を市街化区域へ編入する予定はないのか。

▼答 現在、市街化区域へ編入する予定はないが、沿道サービス業や店舗などは、現行法令の範囲内でも一定の要件を備えれば開発が可能である。

下水道整備

▼問 下水道事業で経費回収率はどれだけか。

▼答 ※経費回収率は、17年度末の48.04%より2.55ポイント上がり、19年度末では50.59%となっている。

▼問 下水道接続への啓発活動の状況と実績は。

▼答 戸別訪問を実施し、啓発している。

20年度は361軒に対し、1,075回訪問して説明を行い、81軒が接続する見込みである。

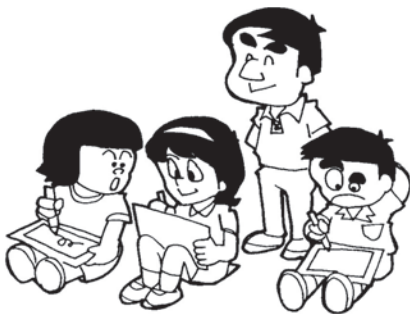


各務原浄化センター（前渡西町）

▼問 普及率と水洗化率の状況は。

▼答 19年度末の普及率は63.1%、目標値が21年度末で62.6%なので、すでに達成している。水洗化率は82.4%である。

20年度末の見込みは、普及率65.9%、水洗化率84%で、前年に対して1.6ポイント上がっている。



学童保育

▼問 夏休みなどの学童保育の開始時間を、平日の学校の開始時間と同じにしてほしいとの要望があるが、その対応は可能か。

▼答 長期休業期間や振替休日の開始時間の繰り上げの要望は、保護者から多く聞いている。要望を受け、21年度からは30分繰り上げて、午前8時開始とする。

地域医療

▼問 地域医療体制の現状はどうか。

▼答 東海中央病院を核に市内医療機関などの病診連携により、安心安全な医療が提供されている。

市内の医療機関の数も増加し、地域医療体制はおおむね充実していると考えている。

▼問 東海中央病院の患者数や医師数、収支の現状は。

▼答 入院患者数は回復傾向にあるが、外来患者数は減少傾向にある。

また、医師は50人程度を維持しているが、看護師は不足している。

収支は19年度が約3億円の赤字となっているが、公立学校共済組合の本部から補てんを受けている。



東海中央病院

▼問 東海中央病院の改善状況は。

▼答 医師の確保については、すでに消化器内科医師が1名増員となっており、4月からは小児科医師が1名増員の予定である。

看護師の不足については、勤務条件の緩和や給与の改善などのあらゆる採用推進策を実施し、徐々に回復基調にある。

▼問 東海中央病院の改築計画の進み具合と今後の予定は。

▼答 病院の改築については、3月17日に入札を終え、工程表通りに進めば、2年後には新病院がオープンし診療を開始する予定である。

その後は、救急設備の充実やHCU（高度集中治療室）の新設、また分娩取扱の再開や小児科の充実なども計画されている。

今後、東海中央病院は、地域の急性期医療機関として充実することで、本市の地域医療体制も一層整って行くと考えている。

障がい者福祉

▼問 障がい者の自立支援は、23年度までに障害者自立支援法へ移行となるが、現状と取り組みは。

▼答 障がい者施設は、市内の10施設のうち、すでに障害者自立支援法に

対応したもののへ7施設が移行し、2施設が21年度以降に移行する予定である。

残る1施設は、地域活動支援センター事業の位置づけの中で、新法施設に準じた形で支援していく。

▼問 県内にはグループホーム（共同生活援助施設）とケアホーム（共同生活介護施設）が90施設あるが、市内ではグループホーム1施設、ケアホームはゼロである。

両施設の拡充は緊急の課題であると考えているが対応策は。

▼答 市障害福祉計画では、23年度末までに市外を含め、グループホームとケアホームの利用施設を20施設、利用者を30名と見込んでいる。

現在、市内にはグループホームは1施設であるが、今後、事業を予定される法人や事業所に対し、設立に向けた協力をしながら、取り組んでいく。

知・情・意・体

バランスのとれた人づくり

▼問 18年度から行ってきた人づくり教育、「心豊かでたくましい子」への取り組みの成果はどうか。

▽答 教育の目的は「知・情・意・体」のバランスのとれた人づくりにある。

「知」の部分は、非常にハイレベルであり活用能力も高い。

活用能力は国際社会で生きるために必ず大事な部分である。

「情」の部分では、思いやりや感動する心を培おうとしており、子どもたちのボランティア精神は非常に高まっている。

「意」の部分では、児童会や生徒会の活性化を図り、意欲や意志力を高めている。

「体」の部分では、国の体育体力運動能力テストで、小学5年生では全国平均並みである。

中学2年生は全国平均より高い状況である。

各務野冒險塾

▼問 愛知県の無人島で活動する各務野冒險塾は、どの様な面白いがあるのか。

▽答 無人島という厳しい自然環境の下で、仲間と力を合わせて生活する。自己を見つめ、たくましく生きる力や共に生きる社会性を身に付けさせたい。

参加を希望する小学6年生40名が、愛知県田原市の姫島で、4泊5日の活動を8月に行う計画である。

島では、食材を自分たちで入手する活動や島内探検などを予定している。

音楽の街

▼問 21年度の都市戦略に「音楽の街」とあるが、多様な文化芸術の中からなぜ音楽に特化するのか。

▽答 市内には音楽関係のクラブサークルなどが117団体あり、全小学校で全員合唱を、全中学校で吹奏楽部が活躍している。ピアノスト上原彩子を育てた街として様々な音楽イベントの開催などに力を入れているからである。音楽は、人を幸



街角コンサート

観光資源の活用

せにし、人を元気にし、そして街を元気にする力をもっていると考える。

▼問 村国座・各務野櫻苑・河川環境楽園・桜まつりなどの市内にある観光資源を生かすために、現在どのような取り組みをしているのか。

▽答 桜まつりをはじめとするイベントを市内外に広くPRし、観光マップの作成や観光協会のウェブサイトの充実、関西や北陸方面での観光キャンペーンなどを積極的にを行っている。

昨年7月の東海北陸自動車道の全線開通、また、今回の高速道路料金値下げは、県外からの誘客に追い風であり、チャンスであると考えます。

▼問 市内の観光資源を生かすための今後の対策は、

▽答 高速道路の玄関口である川島ハイウェイオアシス・河川環境楽園を活用して、多くの方に来ていただけるよう誘客とPRに努める。

特産品としては「各務原キムチ」をさらに強化したいと考えている。「各務原キムチ鍋」は昨年のB-1グランプリで銅賞を受賞し、全国に各務原を知らしめている。

また、「各務原キムチ」関連商品の開発・販売、55店舗の認定店によるキムチ販売・認定料理の提供など、相乗効果をさらに上げ、新たな付加価値を生み続ける各務原ブランドとしていきたいと考えている。



花見シーズンの新境川

立志塾で学んだこと

僕は昨年度、生徒会役員として夏の各務野立志塾に参加しました。各務野立志塾とは、各務原市内の中学校の生徒会役員を中心に、森真市長さんをはじめとする行政や企業のリーダーと呼ばれる人たちからリーダーの心得や、精神のあり方などを学ぶ合宿のようなものです。

この立志塾の講師の先生の話は「夢と志について」や「リーダーの条件」など、大変興味深く、学校の活動や私生活に生かせる事がたくさん学べました。

そのことを生かし、僕は後期、蘇原中学校で生徒会長を務めました。リーダーとしてどうしたら皆がついてきてくれるのか迷っていた僕は、森市長さんの「ただ、一生懸命になればいい」と教え

てくださったこと思い出し、半年間生徒会活動に打ち込みました。僕ら、蘇原中学校生徒会は、協力してくれる仲間たちと共に新しくエコ活動を始めるなど、とても充実した半年を過ごすことができました。

今後も、各務原市のエ

市民の声



蘇原中3年
加古素之さん

コ活動やボランティア活動にも積極的に参加し、僕たちの住む各務原市を『美しい都市、各務原』にしていきたいです。

僕自身は各務野立志塾に参加して本当にたくさんのことを学ぶことができ、成長できました。このような素晴らしい企画をこれからも続けていてほしいと思います。

もう、僕の生徒会活動の任期は終わりましたが、これからもこの立志塾で学んだことをいろんな事に生かしていきたいです。僕たちの蘇原中学校では毎年、体育祭や合唱発表会などクラス単位で素晴らしいものを創り上げる行事があります。今年、最高学年になり、部活や受験勉強などで忙しくなるとは思いますが、クラスや学校を協力して盛り上げていきたいと思っています。

ご意見をお寄せください。

市議会だより編集委員会

委員長 梅田利昭
副委員長 池戸一成
委員 水野岳男、川嶋一生
杉山元則、高島貴美子



市議会を傍聴しましょう

次の定例会は、6月5日 開会予定です。

会議当日、午前9時30分から
市役所6階で受付しています。

詳しくは議会事務局総務課まで

議会素描

▼一人でも多くの市民の皆様に、議会ではどのように審議されているのかわかりやすくお知らせできるように努力します。

▼改選後、初めての議会。新人議員が6名。

緊迫した独特の空気の中「夢ある都市 各務原」へ向けて再発進。

▼新年度からインターネットによる議会中継が実施されるという。

市民の皆様に分かりやすい言葉で、ていねいに話すことがより重要になるのではないだろうか。

▼26人の議員により、新たな議会がスタート。

市民の負託に応えられるよう頑張ります。

▼6月から市議会本会議において、一問一答方式が導入されます。市民に開かれた、わかりやすい議会をめざしたいと思います。